

働学の絆

事務局 三条市月岡1-2-1
発行責任者 曾根忠一郎
編集委員長 野水 秀勝
TEL : 0256-33-0208
FAX : 0256-33-0134

同窓会を楽しく



三条高等学校同窓会定時制部会
部会長 曾根 忠一郎

桜花爛漫の晴天に恵まれた去る四月九日に、第十六回 新潟県立三条高等学校校定時制部会の総会および同窓会が開催されました。御来賓には三条高等学校同窓会副会長横山正明様、三条高等学校校長 上杉肇様、三条高等学校同窓会事務局寺尾美代子様にご出席を賜りました。

御祝辞として、山井会長代理の横山正明様より、「定時制総会および同窓会にお招きいただきありがとうございます」と挨拶を頂戴いたしました。続いて、学校長の上杉肇様より、「三条高等学校に赴任して今年で二年目となりました。定時制の総会および同窓会に参加させていただき、すごい熱気を感じております。また、今回初参加の卒業生が三十四名もおられる

事に、驚きと言わざるを得ません」と話されました。総会での議事は、第一号議案から第六号議案まで事務局の説明の元に満場一致で承認されました。同窓会は、テーブルごとに来賓席、同級生席、恩師 須藤隆司様・阿久津文雄様・清水美智子様・坂井康男様・山崎真様にそれぞれ教えを願った同窓生の席に分かれ、まるで学生当時に戻ったかの気分でした。どのテーブルも大きく弾む声に笑顔があふれて、本当に楽しい時間となりました。来年の第十七回同窓会も、さらに多くの同窓生に参加していただけるよう、また三条高等学校定時制部会が二十回、三十回と続くように引き続き努力してまいります。

このたびは、定時制部会、会報「働学の絆」の発刊に際し、心からお祝いを申しあげるとともにみなさまの日頃の同窓会発展へのあついおもいに敬意を表します。まだまだ、若輩の私が伝統ある三条高等学校同窓会長を、お引き受けして一年が経過いたしました。みなさまから叱咤激励をいただきながら、今日まで会長の任を務めてまいりました。今後ともよろしくご協力をお願いいたします。さて、定時制部会のあつらひ、体験を語り合ひ、楽しみ、励ましあふことは、懇親を深めていくことであり、そのうえ会報「働学の絆」がこのたび発刊されましたことは、同窓のみなさまの情報交換の場となり意義深い定時制部会になることを確信いたしました。同時に誠にありがとうございます。

そこで、定時制部会のみなさま、懐かしいと思う先生や会いたいなと思う友人に声をかけて、共に参加していただき、三条高校の伝統ある校歌を大きな声で肩を組合いながら歌うときは、在学中のさまざまな思い出をはじめ、万感の意のある格別にすばらしい時間を感じられることと思います。きつと目には見えないう人々との絆が常にあふれるのだと感ぜられることでしょう。

諸先輩の方々が築かれた、育まれた誇るべき校風が「源泉こんこん」と止むことなく、若い世代へと流れ受け継がれていく役割が果たされれば幸いです。定時制部会のみなさまのますますのご発展とご活躍を祈念いたしております。

同窓会定時制部会の皆様、引き続き結果、国立大学合格者数がのべ一六三名と健闘いたしました。しかし、この状況に満足してはおりません。医学部医学科への合格者がいないことなど、改善しなければなりません。さらなる高みを目指して、自らの力を信じて、生徒には挑戦し続けてほしいのです。職員一同、生徒の成長を全力でサポートしてまいります。

源泉こんこんと止むことなく



三条高等学校同窓会
会長 山井 太



春の栗ヶ岳 下北五百川より望む



夜間三高グラウンド 1971.9



三高 現校舎

さらなる高みを目指して



三条高等学校
校長 上杉 肇

同窓会定時制部会の皆様におかれましては、日頃からお母校に對しまして、御支援をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。さて、一年間、三条高校で勤務いたしました、生徒から多くの感動をいただき、さすがだなという感想を何度も持ちました。体育祭などの学校行事で全力を尽くす元気な姿。一方、朝早くから学校が閉まるぎりぎりの時間まで、学習室などで真剣に学習する生徒の姿。その対比に、切り替えがきちんとできる高い能力を秘めた三高生らしきを見せました。今春の卒業生は、日々、努力を

三高同窓会 定時制部会 第16回懇親会アルバム

(楽しい同窓会懇親会記念写真として保管をお願いします。)



初参加34名で出席者83名と大幅増加

懇親会・式次第

| | | |
|-------|------|-------|
| 総合司会 | 会計監査 | 長沼 宣男 |
| 乾杯の音頭 | 副部会長 | 坂井 正和 |
| 来賓紹介 | | |
| 恩師紹介 | | |

サンクスタイム 新潟こしひかり 1kgプレゼント
壇上で感謝状を贈呈

| | | |
|--------------|--------|---------|
| サンクスタイム司会 | 副部会長 | 吉川 吉彦 |
| ①永年参加賞 | プレゼンター | 長瀬嘉之助 |
| ②初参加賞 | | 野水 秀勝 |
| ③来賓参加賞 | | 長谷川啓三 |
| ④恩師参加賞 | | 笠原美代子 |
| ⑤ジャンケン ラッキー賞 | | 高橋 正 |
| 校歌斉唱 指揮 | | 首藤 隆司 様 |
| アコーディオン | | 長沼 宣男 |
| 閉会挨拶・御礼 | 副部会長 | 植木 憲一 |



乾杯音頭



永年参加賞プレゼント



ご来賓参加賞プレゼント



恩師参加賞プレゼント



初参加者34名に参加賞プレゼント

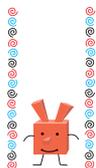
同窓会員アンケート調査結果

多くの出席者よりアンケートのご協力誠にありがとうございました。男性22名女性21名合計43名よりご回答いただきました。次回、第17回総会・懇親会の参考にさせていただきます。

【ご意見・メッセージ】

下記のメッセージがございました。

- 数値は件数
- 1 楽しい会にしてください感謝します ……5
 - 2 サンクス商品は変化させた方がよい ……4
 - 3 第17回は100名以上を目標にしたい ……3
 - 4 同窓生の企業商品プレゼント検討 ……1
 - 5 学年別のカラオケ大会検討してほしい ……1
 - 6 できれば料理の量を多くしてほしい ……1



アンケート回答者

数値は回答件数

| 年齢区分 | 31-40 | 41-50 | 51-60 | 61-70 | 71-80 | 合計 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 男性 | 2 | 4 | 0 | 7 | 9 | 22 |
| 女性 | 1 | 0 | 0 | 14 | 6 | 21 |
| 小計 | 3 | 4 | 0 | 21 | 15 | 43 |

働学の絆について

| | 受取 | 30 | 受取なし | 9 | 不明 | 4 |
|-----------|-------|----|------|----|----|---|
| 1.会報の受取確認 | 受取 | 30 | 受取なし | 9 | 不明 | 4 |
| 2.記事内容 | 大変良い | 23 | 普通 | 14 | 不明 | 6 |
| 3.会報継続発行 | 継続すべき | 35 | 継続不要 | 4 | 不明 | 4 |

同窓会の評価について

| | 大変良い | 32 | 普通 | 8 | 不明 | 3 |
|--------------|-------|----|------|----|-------|---|
| 4.同窓会の総合評価 | 大変良い | 32 | 普通 | 8 | 不明 | 3 |
| 5.次回の6月開催 | 都合よし | 38 | 都合悪い | 3 | 不明 | 2 |
| 6.第17回への出席 | 必ず出席 | 18 | 確認出席 | 23 | 出席しない | 2 |
| 7.サンクスプレゼント | 次回も継続 | 32 | 必要なし | 10 | 不明 | 1 |
| 8.恩師と教え子テーブル | 大変良い | 38 | 普通 | 4 | 不明 | 1 |

笑顔の絶えない楽しい懇親会でした



横山副会長・上杉校長と会話もはあや



2回・3回卒 若い? 7人の侍



首藤先生と笑顔の3回・6回・7回卒



準備も十分 運営委員7人衆



9回卒 楽しい同級会



5回・8回卒の1殿7姫様?



首藤先生と教え子12人(24の瞳?)



17回卒 懐かしい同級会



13回・15回・19回・20回卒同期会



清水先生と39回卒同級会



坂井・山崎先生7子同級会



阿久津先生と30回・35回卒同級会

同窓会の広場

会員様よりの寄稿を
掲載いたしました。

昭和三十一年
第二回卒 坂井正和

第十六回同窓会は盛大に終わ
りおめでとうございました。
私たち二期卒生は五十五名の
内約半数の方が亡くなられま
した。

今回同窓会に四名出席して頂
きました。これもひとえに健康
のおかげです。

このごろ健康のありがたさが
身にしみる年になり又健康がい
かに幸せかを感じるようになり
ました。

私の健康法は週一回弥彦山登
山と週三回社交ダンスを楽しん
でいます。

社交ダンスは比較的運動量も
多く有酸素運動と姿勢を維持し
て踊るため全身の筋肉を鍛える
ことができます。

最近医療をめぐる様々な環境
が変化している現在自分の健康
は自分自身で守ってゆくことが
重要じゃないでしょうか。

私は今後日々楽しく元気に過
ごすことを心がけて生きていこ
うと思っております。

昭和三十七年

親の愛

第八回卒 宮島和子

近頃どうしたのでしょうか。か
わいい我が子に、目を覆いたく
なるような虐待をする親の姿が

テレビに流れています。

遠い昔となった定時制時代、
激しい雨風の日、暗く遠い学校
まで母が雨具を届けてくれまし
たが行き違いになり家にたどり
着いた私の後にずぶ濡れになり
戻ってきた母の姿を忘れること
ができません。暗い夜道を毎日
通う私達をいつも心配し待って
いてくれたことでしょう。

時代が変わっても変わること
のない我が子への愛、形は違っ
てもあるはずのその愛をいつの
間にか失ってしまった人たちが
増えてきているのでしょうか？

昭和四十八年

第十九回卒 増田能知

春の芽吹きが、ひしひしと肌
に伝わってくる昨今です。早い
もので総会も十六回目。十六年
というのは、私が定時制二年生
の時です。長いようで短い年月
です。それから卒業して四十数
年が経ちました。
正に「光陰矢の如し」という
言葉が実感として感じられます
でもまだまだ若いつもり。
青つぼさを忘れずにケ・セラ・
セラ

人生はこれからだ

平成十四年

第四十八回卒 宮本康祐

三条高等学校定時制の思い出
平成十四年三月五日火曜日の
夜に三条高校を卒業しました宮
本康祐です。

旧舎三条高校の思い出は担任
の堀典代先生の給食係員してい
たのは、堀典代先生が女性でき
れない先生で美人でよかったです

す。

すこし給食の夜ご飯の、のこ
りものつまみ食いをして太りま
した。
平成十九年十二月十七日から
中ノ口愛宕の園の職員になりま
した。

中之口老人福祉センターでお
仕事をがんばっています。
火曜日から土曜日夕方は、風
呂浴槽掃除と、大広間掃除機も
かけています。

昭和四十八年

第十九回卒 笠原美代子



親子で定時制
私は家の貧し
さのため働きな
がら学ぶ道へ、
娘は中学生の時
不登校だったため定時制へ、私
は資格のある仕事に就き、六十
を過ぎた今も働いています。娘
は大学に進み、働きながら大学
院も修了。障がい者と関わる仕
事を意欲的に行っている。二人
とも定時制での頑張りが基盤に
なっていると思う。

昭和三十二年

第三回卒 羽入敏夫

部会みなさんの役員世代交代
がうまくできたことにとても感
激しています。
ご苦労様ですが、よろしくお
願い致します。

昭和四十六年

第十七回卒 橘 清久

現役で農業しています。
明るいときは仕事をしています
ので準備会には出席できません

ん。

四月は農業の最盛期です。
私の同級生もこの時期でなか
つたら出席できるといっていま
した。

昭和四十八年

第十九回卒 谷江貞二



懐かしい思い出
確か四年生の
時だったと思
います。矢田先生
(地理学)が、山
登りの専門家であられ、リーダ
ー的な役割をなさって下さいま
した。

三条総合病院と、三条結核病
院の準備看護師各々の数名ずつ、
それに四年生の男女数名と三年
生の男女数名ずつの参加でした。
守門岳を一泊二日で山登り兼
ハイキングに行った思い出があ
ります。

栃掘りより登り始め、山の
腹にある小屋で星空を眺めなが
ら、キャンプファイヤーを楽し
みました。

山小屋の近くに流れる綺麗な
沢の水で夕食の準備をして全員
が楽しく食べ合った思い出があ
ります。翌朝、山頂を目指して
登りましたが、かなりきつい思
いを感じました。

機会があれば彼氏、彼女達と
顔を合わせ、テーブルを囲みな
がら談笑してみたいもので
す。



一緒に、
つくる。
お客様と。

ツインバード工業株式会社
TWINBIRD 新潟県燕市吉田西太田 2084-2 0256-92-6111(代表)

snow peak
株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 Fax. 0256-46-5860
http://www.snowpeak.co.jp/

会報の目的について

一、同窓会の会務報告

同窓会の懐かしい情報を共有していただき活動への参加およびご支援ご協力をお願い致します。

二、恩師だより

恩師よりの近況・メッセージを掲載致します。恩師との絆を大切にして同級会・同期会を開催されてはいかがでしょうか。

三、同期会・同級会ニュース

同級会を開催された情報を掲載致します。しばらく開催さ

四、同窓会のひろば

同窓会の広場コーナーで、広く会員のご意見や近況、メッセージ等を寄稿いただき情報交換の紙面づくりを行ってまいります。会員各位の趣味・スポーツ・風景写真など多彩で季節感ある話題を広く募集しています。

五、趣味の泉

会員各位の趣味、スポーツ、旅行記、写真など多彩に話題を寄せていただき、楽しい紙面にするため是非原稿を提供ください。

れていない幹事の方もご参考にして下さい。

新潟県立三条高等学校同窓会 定時制部会 会報通じて元気の輪「働学の絆」

三高同窓会定時制部会 事務局 野水秀勝 〒955-0844 三条市桜木町11-22 TEL (0256) 34-3646

会報お届け住所について 会報を郵送しても、郵便局より不達でお届けできない場合が発生して困っています。同級会開催されるなど名簿・住所などを同窓会事務局にご連絡いただくと幸いです。



役員会だより

我々役員一同は、定時制部会の発展のため、卒業生の皆様に広く御意見をいただき、「働学の絆」を通じて情報共有してまいりたいと思っております。どうか御意見を事務局宛にお知らせください。なお、三条高等学校定時制部会の同窓会は、四月第二土曜に開催しておりますが、四月は異動の御挨拶巡りで忙しい、また農業をやられている方より一番忙しい時期でもあるため日程を変更していただいたとの要望があり、次回、第十七回同窓会より六月第二土曜とさせていただきます。



昭和三十六年 第七回卒 中島タツ 若い人達の参加が多くなると良いですね。 定時制部会が発足し16年、その時はまだ若く楽しく参加できました。

想い出だけが募るのですが、それも無理な歳になりました。四十代、五十代の人達に力を入れてもらってその卒回ごとに当番(準備)をお願いして関心を持つてもらったらと思います。是非に働学の絆を 継続お願いします。



第十七回同窓会のプレゼントについて

(同窓生様よりのご寄付依頼)

第十六回同窓会において初めてこしひかりプレゼントを実施致しました。アンケート調査結果にありますように参加者に好評をいただきました。引き続き、楽しい同窓会にしてより多くの参加者に出席していただけるようにしたいと考えています。

同窓会出席者に対してプレゼント商品の無償ご提供者様を募集しています。企業経営者の皆様などプレゼント可能な方はぜひともご支援をお願い致します。同封はがきにてご一報いただけます。



Advertisement for Tadafusa Online Shop (庖丁工房 オンラインショップ) featuring kitchen knives and contact information.

Advertisement for ALEC (アレック北栄) providing care services for the elderly and their caregivers.

「働学の絆」は皆様の寄付金で支えられています。

三高同窓会ホームページ <http://www.sanjo-dosokai.gr.jp>

定時制部会の「働学の絆」が掲載されています。



渾然一体

昭和四十三年 第十四回卒
吉川 吉彦



ボホール島の海中
水深20m付近

二〇〇四年インドネシア、バリ島旅行の折、覚悟をもって海洋深く探索することを決意し、東京に在住する友人と共にWATER DIVER免許取得に挑戦。当時五十七才にしてこれが最後の自然と向き合うチャンスと考え、孤軍奮闘のすえ四日間コースを半分の二日間に短縮すること倍の時間を消化し実技・学科をパスしてダイバー資格を取って来ました。現状の身体ではとても厳しく当時の体力は発揮出来ませんが、バリ島以来十二年経過し久方ぶりに四月フィリピンのボホール島に行く機会がありましたのでダイビングを試みました。普段地上の自然環境に浸っている生命を海中の世界に触れることで、自然界のバランスのありがたさを実感でき、「無」の境地と調和の心を体感することが出来ます。メリハリを持つた生活を楽しんでまいります。

趣味と健康

昭和三十一年 第二回卒
坂井 正和



弥彦登山始めて二十一年になります。私は毎週一回早朝登山

を実行しています。山の森林浴に囲まれた登山道を登りながら味わう空気のうちまさは格別です。体験した人しか分からないことです。上り遅筋を鍛え下りは早筋が鍛えられます。人間筋肉が一番大事で筋肉は年をとっても鍛えることも出来ます。又若さの「シンボル」です。最近成人病の一つで糖尿病が予備軍を入れて一千万ともいわれています。原因は運動不足と食生活にあるといわれています。そんなことから山の仲間たちの間では、「弥彦山病院」といつています。是非皆さん年齢関係なくこれからのため頑張りましょう。



弥彦山

同窓会寄付金抛出者御芳名(敬称略)

| | | | | | |
|--------|--------|-------|--------|--------|-------|
| 昭和三十年 | 第一回卒 | 道見 静江 | 昭和三十七年 | 第八回卒 | 小林 堅三 |
| 昭和三十一年 | 第二回卒 | 鈴木四子二 | 昭和三十八年 | 第九回卒 | 諸橋 幸枝 |
| 昭和三十二年 | 第三回卒 | 石村容子 | 昭和三十八年 | 第九回卒 | 国府田良雄 |
| 昭和三十三年 | 第四回卒 | 五十嵐康雄 | 昭和三十八年 | 第九回卒 | 曾根忠一郎 |
| 昭和三十四年 | 第五回卒 | 玉木テイ子 | 昭和三十八年 | 第九回卒 | 右田 敬子 |
| 昭和三十五年 | 第六回卒 | 外山 忠弘 | 昭和三十八年 | 第九回卒 | 株夕ダフサ |
| 昭和三十六年 | 第七回卒 | 羽生 敏夫 | 昭和三十九年 | 第十回卒 | 横山 秀雄 |
| 昭和三十七年 | 第八回卒 | 栗山 茂 | 昭和三十九年 | 第十回卒 | 川田 功子 |
| 昭和三十八年 | 第九回卒 | 岡 茂 | 昭和三十九年 | 第十回卒 | 田卷 道子 |
| 昭和三十九年 | 第十回卒 | 外山 忠弘 | 昭和三十九年 | 第十回卒 | 野水 秀勝 |
| 昭和四十年 | 第十一回卒 | 若穂 義勝 | 昭和四十年 | 第十一回卒 | 大谷 イヨ |
| 昭和四十一年 | 第十二回卒 | 小林 由夫 | 昭和四十二年 | 第十三回卒 | 大屋 幸平 |
| 昭和四十二年 | 第十三回卒 | 藤井 洋子 | 昭和四十二年 | 第十三回卒 | 野沢ミチ工 |
| 昭和四十三年 | 第十四回卒 | 折原 コウ | 昭和四十三年 | 第十四回卒 | 遠山 春江 |
| 昭和四十四年 | 第十五回卒 | 笹川 正司 | 昭和四十三年 | 第十四回卒 | 吉川 吉彦 |
| 昭和四十五年 | 第十六回卒 | 小林 康宏 | 昭和四十四年 | 第十五回卒 | 永堀トミイ |
| 昭和四十六年 | 第十七回卒 | 宮原 九三 | 昭和四十四年 | 第十五回卒 | 村上 弘子 |
| 昭和四十七年 | 第十八回卒 | 加野 康子 | 昭和四十六年 | 第十七回卒 | 若林多佳子 |
| 昭和四十八年 | 第十九回卒 | 今井 徹郎 | 昭和四十六年 | 第十七回卒 | 五十嵐敏和 |
| 昭和四十九年 | 第二十回卒 | 村上 聖一 | 昭和四十七年 | 第十八回卒 | 桑原 健三 |
| 昭和五十年 | 第二十一回卒 | 首藤美代子 | 昭和四十七年 | 第十八回卒 | 重泉 敏子 |
| 昭和五十一年 | 第二十二回卒 | 池田 正弘 | 昭和四十八年 | 第十九回卒 | 酒井富佐子 |
| 昭和五十二年 | 第二十三回卒 | 中島 タツ | 昭和四十八年 | 第十九回卒 | 佐藤 隆司 |
| 昭和五十三年 | 第二十四回卒 | 明石 ウメ | 昭和四十九年 | 第二十回卒 | 鈴木チイ子 |
| 昭和五十四年 | 第二十五回卒 | 新倉千鶴子 | 昭和四十九年 | 第二十回卒 | 五島 富子 |
| 昭和五十五年 | 第二十六回卒 | 西方 静子 | 昭和四十九年 | 第二十回卒 | 坂井 和子 |
| 昭和五十六年 | 第二十七回卒 | 長沼 宣男 | 昭和四十九年 | 第二十回卒 | 宮本 康祐 |
| 昭和五十七年 | 第二十八回卒 | 野水 重勝 | 平成十四年 | 第四十八回卒 | 五期生一同 |
| 昭和五十八年 | 第二十九回卒 | 森山 寿栄 | 平成十四年 | 第四十八回卒 | |
| 昭和五十九年 | 第三十回卒 | 長野 弘一 | | | |
| 昭和六十年 | 第三十一回卒 | 吉田 キイ | | | |
| 昭和六十一年 | 第三十二回卒 | 加藤 増光 | | | |

皆様のご協力ありがとうございました。



平成二十八年五月三十一日現在

平成27年度 一般会計 収支決算報告書

| 収入の部 | | | |
|--------|---------|---------|-------------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
| 前期繰越 | 51,590 | 51,590 | |
| 総会会費 | 420,000 | 300,000 | 参加者50名20名減少 |
| 同窓会補助金 | 100,000 | 100,000 | |
| 雑収入 | 80,000 | 63,042 | 祝儀・写真代 |
| 事業参加費 | 100,000 | 20,000 | 反省会参加者減少 |
| 特別会計借入 | 0 | 44,936 | |
| 合計 | 751,590 | 579,568 | |
| 支出の部 | | | |
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
| 事務・通信費 | 150,000 | 166,272 | 総会資料・通信費 |
| 広報費 | 38,880 | 38,880 | 三条新聞広告 |
| 総会費 | 400,000 | 309,954 | |
| 事業参加費 | 80,000 | 20,000 | |
| 雑費 | 12,710 | 7,086 | |
| 予備費 | 70,000 | 35,469 | |
| 次期繰越金 | | 1,907 | |
| 合計 | 751,590 | 579,568 | |

平成27年度 会報発行特別会計 収支決算報告書

| 収入の部 | | | |
|--------|-----|---------|----------------------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
| 賛助金 | | 481,000 | 賛助金協力者 99件 |
| 広告協賛金 | | 160,000 | 大口広告協賛金 |
| 反省会費 | | 24,000 | 会報発行反省会 8人 |
| 合計 | | 665,000 | |
| 支出の部 | | | |
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
| 事務・通信費 | | 55,796 | 事務費・振込料・御礼はがき |
| 印刷代 | | 236,637 | 印刷会社支払 |
| 会報配送費 | | 142,634 | 郵便局支払 |
| 会議費 | | 4,500 | 会議室使用料・お茶 |
| 反省会費 | | 25,700 | 働学の絆 会報委員会反省会 |
| 一般会計立替 | | 44,936 | 一般会計不足補填 |
| 振込手数料 | | 11,420 | |
| 次期繰越金 | | 143,377 | 通帳残高 131,226 現金5,284 |
| 合計 | | 665,000 | 振込通知票残高 6,580 |

懸念に取組む生徒もいたり、放課後の部活動に一生懸命に取り組む生徒もいたり、生徒と一緒に汗をかき、全国定通バレー大会に二回出場することができました。生徒は時間のない中、熱心に部活動に取り組み、目標に向かって頑張りました。私にとって思い出の多い部活動でした。

生徒は、仕事にも勉強にも一生懸命に取り組み、部活動にも積極的に参加し、多くの生徒は立派に定時制を卒業していききました。

近況報告をかねて、年一回ある三条高校定時制同窓会に集まりませんか。会えるのを楽しみにしています。

放課後の部活動はバレー部の顧問になり、生徒と一緒に汗をかき、全国定通バレー大会に二回出場することができました。生徒は時間のない中、熱心に部活動に取り組み、目標に向かって頑張りました。私にとって思い出の多い部活動でした。

生徒は、仕事にも勉強にも一生懸命に取り組み、部活動にも積極的に参加し、多くの生徒は立派に定時制を卒業していききました。

近況報告をかねて、年一回ある三条高校定時制同窓会に集まりませんか。会えるのを楽しみにしています。

四年間、三条高校定時制に勤務していました。

一年目は四年生の担任になり、定時制のことは生徒が先輩で、初めて経験する私は戸惑うことばかりでした。夜間の授業で教室に行っても出席している生徒は数人であったり、生徒と一緒に給食を食べたり、放課後の部活動に一生懸命に取り組む生徒もいたり、いろいろな面で定時制に慣れるまで大変でした。

放課後の部活動はバレー部の顧問になり、生徒と一緒に汗をかき、全国定通バレー大会に二回出場することができました。生徒は時間のない中、熱心に部活動に取り組み、目標に向かって頑張りました。私にとって思い出の多い部活動でした。

生徒は、仕事にも勉強にも一生懸命に取り組み、部活動にも積極的に参加し、多くの生徒は立派に定時制を卒業していききました。

近況報告をかねて、年一回ある三条高校定時制同窓会に集まりませんか。会えるのを楽しみにしています。



恩師：阿久津文雄
昭和五十八年から平成八年まで四年間、三条高校定時制に勤務していました。



保護者や雇用主、調理員さんなど多くの人が定時制の教育活動に関わり、その温かいサポートを受けながら学校生活を送り、最後に卒業できたということは生徒にとってこの上ない喜びであったと思います。また我々職員もそのことを励みに頑張っていました。

この三高定時制での勤務が残る思い出として今も胸に残っています。

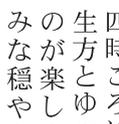
保護者や雇用主、調理員さんなど多くの人が定時制の教育活動に関わり、その温かいサポートを受けながら学校生活を送り、最後に卒業できたということは生徒にとってこの上ない喜びであったと思います。また我々職員もそのことを励みに頑張っていました。

この三高定時制での勤務が残る思い出として今も胸に残っています。

私が定時制で最も印象に残っている行事は卒業式です。全日制とは違い人数は少なめでしたが、一人ひとり卒業証書を受け取ってステージから降りてくる生徒の表情をみると、「四年間頑張った本当にかかった」という気持ちの表れているようでした。その後の校長による式辞、生徒による送辞や答辞にはどれもねざらんと感謝の言葉が溢れていました。最後にビデオ上映があり、担任が苦労して編集した映像や音楽が流れると、四年間が大きく成長した生徒の様子がかがえて、本当に感動しました。

保護者や雇用主、調理員さんなど多くの人が定時制の教育活動に関わり、その温かいサポートを受けながら学校生活を送り、最後に卒業できたということは生徒にとってこの上ない喜びであったと思います。また我々職員もそのことを励みに頑張っていました。

この三高定時制での勤務が残る思い出として今も胸に残っています。



恩師：坂井 康男
私は平成七年に三高定時制に転勤しました。二つ目の勤務校でした。定時制へは午後につくりと通勤し、四時ころに二階の教務室で先生方とゆつくりとお茶を飲むのが楽しみでした。先生方はみな穏やかで優しく、生徒に温かく接する方ばかりでした。

私は山口県出身である。山口高校を卒業して高知大学教育学部小学校コースを選んだ。家が貧しく、高知なら暖房費も衣服も安上りだということと教育奨学金(月二千円)が二年間貰えること、一年間義務教育に従事すれば全額返却しないでよいという条件があったからである。

入学して驚いた。皆貧しくともよく勉強していたからだ。「学訓」というものがあって初代校長のことは「感激なき人生は空虚なり」とばを大声で発する。

大学を出るに当たり音楽のピアノを絶対によりとげねば卒業できないと厳命された。その後小学校で四年教えた。奨学金の免除もあり、友人に東洋大学を出たすごい奴がいたので退職し、上京して東洋大で英語の免許状を一年間で単位を取った。事務に就職願を出しておいたら新潟県から求人に来ていまして、最近になって新潟日報で知ったのだが、高知大学(前身は旧制高校)の学長は北蒲出身の江部淳夫氏で、その人が学生に感激の心を大事にせよと教えたのであった。

次の東洋大学も創立者は井上円了という人で長岡洋学校が東洋大学の前身であったという。私はこの二つの大学で勉強したこと、新潟県に定住したこと、深い運命を感じる。東洋大で得たことは「幸福とは自分の精神の充実を感じることであり。これ以外に幸福は苦悩の中にも存在しない。従って幸福は苦悩の中にも絶望の中にも存在する」といふことばで、これも私の人生訓のよき刺激となっている。

保護者や雇用主、調理員さんなど多くの人が定時制の教育活動に関わり、その温かいサポートを受けながら学校生活を送り、最後に卒業できたということは生徒にとってこの上ない喜びであったと思います。また我々職員もそのことを励みに頑張っていました。

この三高定時制での勤務が残る思い出として今も胸に残っています。

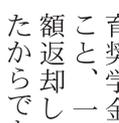
保護者や雇用主、調理員さんなど多くの人が定時制の教育活動に関わり、その温かいサポートを受けながら学校生活を送り、最後に卒業できたということは生徒にとってこの上ない喜びであったと思います。また我々職員もそのことを励みに頑張っていました。

この三高定時制での勤務が残る思い出として今も胸に残っています。

私が定時制で最も印象に残っている行事は卒業式です。全日制とは違い人数は少なめでしたが、一人ひとり卒業証書を受け取ってステージから降りてくる生徒の表情をみると、「四年間頑張った本当にかかった」という気持ちの表れているようでした。その後の校長による式辞、生徒による送辞や答辞にはどれもねざらんと感謝の言葉が溢れていました。最後にビデオ上映があり、担任が苦労して編集した映像や音楽が流れると、四年間が大きく成長した生徒の様子がかがえて、本当に感動しました。

保護者や雇用主、調理員さんなど多くの人が定時制の教育活動に関わり、その温かいサポートを受けながら学校生活を送り、最後に卒業できたということは生徒にとってこの上ない喜びであったと思います。また我々職員もそのことを励みに頑張っていました。

この三高定時制での勤務が残る思い出として今も胸に残っています。



恩師：福永 健造
私は山口県出身である。山口高校を卒業して高知大学教育学部小学校コースを選んだ。家が貧しく、高知なら暖房費も衣服も安上りだということと教育奨学金(月二千円)が二年間貰えること、一年間義務教育に従事すれば全額返却しないでよいという条件があったからである。

入学して驚いた。皆貧しくともよく勉強していたからだ。「学訓」というものがあって初代校長のことは「感激なき人生は空虚なり」とばを大声で発する。

大学を出るに当たり音楽のピアノを絶対によりとげねば卒業できないと厳命された。その後小学校で四年教えた。奨学金の免除もあり、友人に東洋大学を出たすごい奴がいたので退職し、上京して東洋大で英語の免許状を一年間で単位を取った。事務に就職願を出しておいたら新潟県から求人に来ていまして、最近になって新潟日報で知ったのだが、高知大学(前身は旧制高校)の学長は北蒲出身の江部淳夫氏で、その人が学生に感激の心を大事にせよと教えたのであった。

次の東洋大学も創立者は井上円了という人で長岡洋学校が東洋大学の前身であったという。私はこの二つの大学で勉強したこと、新潟県に定住したこと、深い運命を感じる。東洋大で得たことは「幸福とは自分の精神の充実を感じることであり。これ以外に幸福は苦悩の中にも存在しない。従って幸福は苦悩の中にも絶望の中にも存在する」といふことばで、これも私の人生訓のよき刺激となっている。

平成28年度 事業計画

- 1.三高本部事業への積極的な参加
- 2.同窓会定時制部会 総会の開催
- 3.部会員の親睦事業
- 4.定時制部会 会報発行
- 5.母校への支援
- 6.その他事業

平成28年度 一般会計収支予算

| 収入の部 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) | | | |
|-----------------------------|---------|---------|-----------|
| 科目 | 前年決算額 | 予算額 | 備考 |
| 前期繰越 | 51,590 | 1,907 | |
| 総会会費 | 300,000 | 450,000 | 75人 6000円 |
| 同窓会補助金 | 100,000 | 50,000 | 本部助成金5万円に |
| 雑収入 | 63,042 | 80,000 | 祝儀・写真代 |
| 事業参加費 | 20,000 | 0 | |
| 特別会計繰入 | 44,936 | 0 | 特別会計より補填 |
| 合計 | 579,568 | 581,907 | |

| 支出の部 | | | |
|--------|---------|---------|----------|
| 科目 | 前年決算額 | 予算額 | 備考 |
| 事務・通信費 | 166,272 | 100,000 | 事務印刷代削減 |
| 広報費 | 38,880 | 0 | 三条新聞広告なし |
| 総会費 | 309,954 | 450,000 | |
| 事業参加費 | 20,000 | 0 | |
| 雑費 | 7,086 | 10,000 | |
| 予備費 | 37,376 | 21,907 | |
| 合計 | 579,568 | 581,907 | |



五十嵐川鉄橋

平成28年度 会報発行 特別会計収支予算

| 収入の部 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) | | | |
|-----------------------------|---------|---------|--------|
| 科目 | 前年決算額 | 予算額 | 備考 |
| 前期繰越 | 0 | 143,377 | |
| 賛助金 | 481,000 | 400,000 | 賛助金見込み |
| 広告協賛金 | 160,000 | 160,000 | 前期同額 |
| 広報反省会費 | 24,000 | 24,000 | 前期同額 |
| 合計 | 665,000 | 727,377 | |

| 支出の部 | | | |
|--------|---------|---------|----------|
| 科目 | 前年決算額 | 予算額 | 備考 |
| 事務・通信費 | 55,796 | 80,000 | 名簿配送再配送費 |
| 印刷代 | 236,637 | 250,000 | 印刷部数減少 |
| 会報配送費 | 142,634 | 150,000 | 配送部数減少 |
| 会議費 | 4,500 | 10,000 | |
| 反省会費 | 25,700 | 24,000 | |
| 一般会計繰入 | 44,936 | 0 | 一般会計へ補填 |
| 振込手数料 | 11,420 | 12,000 | |
| 予備費 | 0 | 25,000 | |
| 次期繰越金 | 143,377 | 176,377 | |
| 合計 | 665,000 | 727,377 | |



魚沼ゆり公園

またこのような機会があり
ましたら、元氣な皆さんと是非
再会できたらと思います。

同窓会に参加して

第十九回 重泉 敏子

この度の第十六回同窓会に参加するにあたり、私たち二組の担任として四年間お世話になりました。首藤先生が八十歳を迎えられると伺い、クラスメイト七名で参加することができました。

先生は昔と変わらず、とても若々しく、学生時代に戻ったかのような楽しい時間を過ごすことができました。

また、なかなか会う機会がなかったクラスメイトとも思いう話やお互いの近況などを語り合い、卒業生それぞれが様々な人生を送り本日集い合ったのだと感慨深く感じました。終始笑顔の絶えない、楽しくも懐かしい、素敵な同窓会でした。

時間旅行

第三十回 飯塚 周一

三十数年ぶりでした。久しぶりに恩師や同級生にお会いして当時の事を思い出した。若い頃の気持ちになれたような気がしました。日頃は日常の仕事や生活に追われ同窓会の誘いがあっても『もう少し気持にゆとりが出来たら出席してみよう』などと思っていました。今回の出席させて頂き出て良かったと思えました。当時、恩師に聞けなかった事や先生の思いなどお聞きしました。ちよつとした時間旅行です。また日常が始まりますが何かスッキリした気持ちでのスタートです。皆様も機会があれば是非同窓会に出席してみてください。いつもと違う日常が始まるかもしれません。

来年もお会いしましょう

第四十四回 岡 明子

四月九日(土)に行なわれた第十六回総会・同窓会に参加させて頂いたいただきました。当日は、坂井先生・同級生と共に懐かしい話で盛り上がり、楽しい一時を過ごすことができ、嬉しく思います。坂井先生と「来年もお会いしましょう」と約束をしました。来年は今年よりも大勢の同級生と会えることを願っています。

編集後記

皆様より多くの賛同とご支援をいただき「働学の絆」第二号を約一七〇〇名の方にお届け致します。

第十六回同窓会の出席者は八十三名の盛会で終了できました。恩師を囲む教え子の同窓会テーブルを設けて多くの初参加者を迎えることができました。同窓会で実施したアンケートにより出席者の方にとっても高い評価をいただきました。おかげさまで、事務局としては運営委員一同とても大きな喜びとなりました。

「働学の絆」第三号は同窓会が六月開催となるので八月発行となります。「同窓会の広場・趣味の泉・恩師だより」掲載のほかに会報に同封した会員各位よりのメッセージを掲載したいと考えています。皆様方よりのご返信をお待ちしています。お互いに「元気の輪・働学の絆」を築いて行きたいと思えます。

第17回総会ご案内

皆様の参加を心よりお願いします。

日時 平成29年6月10日(土)

第2土曜日

場所 饒心亭 おゝ乃

時間 受付 15時30分

総会 16時30分

懇親会 17時